

「川崎市とどろきアリーナ」の愛称が 「東急ドレッセとどろきアリーナ」に決まりました！

このたび、「川崎市とどろきアリーナ（川崎市中原区）」では、ネーミングライツ事業を導入し、東急株式会社がネーミングライツパートナーとなり、令和7年6月1日から愛称を「東急ドレッセとどろきアリーナ」とすることを決定しました。

【導入概要】

- 1 愛 称 **東急ドレッセとどろきアリーナ**
- 2 金 額 ネーミングライツ料：年額 1,500万円
- 3 契約期間 令和7年6月1日 から 令和10年8月31日まで（3年3ヶ月間）
- 4 ネーミングライツパートナー 東急株式会社（本社：東京都渋谷区）

【背 景】

等々力緑地では、本市と川崎とどろきパーク株式会社（以下「KTP」という。）が「等々力緑地再編整備・運営等事業（以下「本事業」という。）」の事業契約を令和5年3月に締結し事業に着手しました。

本事業では本市が認めた場合に対象の施設にネーミング（愛称）を付けることができる「ネーミングライツ」を事業の1つとして位置づけており、令和6年2月には、等々力陸上競技場について、富士通株式会社とKTPがネーミングライツ契約を締結し、等々力陸上競技場の愛称を「Uvance とどろきスタジアム by Fujitsu」としているところです。

このたび、等々力緑地2事例目のネーミングライツとして、川崎市とどろきアリーナ（以下「本アリーナ」という。）について東急株式会社をスポンサーとしたネーミングライツの導入提案がKTPから本市にあり、提案を審査した結果、本年6月1日から令和10年8月31日までの期間、本アリーナの愛称を「東急ドレッセとどろきアリーナ」とすることに決定いたしました。なお、新アリーナ供用開始後、本アリーナは解体する予定としています。

本事業では、KTPがネーミングライツ料の50%を本市に納付する契約となっております。

【愛称の由来】

ドレッセは、フランス語で「建てる」を意味する「DRESSER」と英語で「装う」を意味する「DRESS」を組み合わせた東急株式会社が展開する分譲マンションのブランドネームです。

東急株式会社のDNAともいえるまちづくりで大切な「サステナビリティ」の想いも込められており、次の50年、100年を見据え、年月が経つ中で風景の一部として街の景観の美しさを高めていく住まいづくりを目指しています。

※ネーミングライツとは

「公共施設等に名称を付与する権利（命名権）及びこれに付帯する諸権利のこと」をいいます。この場合の名称とは、一般的な呼称として用いられる愛称をいい、市の条例等で定められている正式な施設名等を変更するものではありません。

【決定経緯】

令和5年 8月 本市が等々力緑地ネーミングライツ審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置
 審査委員会でK T Pがネーミングライツを募集する方法等を審査し決定
 ……
 K T Pが募集を開始
 令和7年 5月 K T Pが本市に川崎市とどろきアリーナについて、東急株式会社をスポンサーとしたネーミングライツ導入を提案
 審査委員会でK T Pの提案を審査し本市が承諾
 K T Pと東急株式会社が契約を締結（5月29日）
 令和7年 6月 愛称使用開始

【東急株式会社の概要】

所在地 東京都渋谷区南平台町 5-6
 代表者名 代表取締役 堀江 正博
 設立 1922年9月2日
 事業概要 不動産賃貸業、不動産販売業、その他事業

【川崎市とどろきアリーナ 施設概要】

施設名称	川崎市とどろきアリーナ
施設所在地	川崎市中原区等々力1－3
施設概要	構造・規模 鉄筋鉄骨 延べ床面積 21,677.61 平方メートル 主な施設 メインアリーナ、サブアリーナ、研修室 1・2、 体育室 1・2、トレーニング室 他
	管理運営 令和5年4月から現指定管理者による管理
	主な利用状況 B.LEAGUE（バスケットボール） SV.LEAGUE WOMEN（バレーボール） Wリーグ（バスケットボール） 各種市民大会 川崎市中学校総合体育大会 等



（問合せ先）

川崎市建設緑政局富士見・等々力再編整備室 荒木
 電話 044-200-2417